

クリスマスの日本と海外の違い

日本のクリスマスの過ごし方

の日本のクリスマスの

- ・家族と過ごすより恋人と過ごすことが多い。
- ・イチゴのショートケーキにサンタなどが乗っかっているデコレーションケーキを食べる。
- ・フライドチキンやローストチキンを食べる。
- ・こどものクリスマスプレゼントは1つ。
- ・12月25日を過ぎるとクリスマスツリーを片付ける。



日本ではお馴染みのデコレーションケーキ！！実は日本独自のものなんです。
1992年に不二家が初めて作ったと言われています。

海外のクリスマスの過ごし方

海外のクリスマスは昔からの歴史ある伝統的なクリスマスだったりします。

1 1月中旬ぐらいからクリスマスの準備を始めだして1月中もクリスマスツリーを飾っていることが多いです。

アメリカのクリスマス

- ・家族と親戚で過ごしたり大人数でパーティーを楽しむ
- ・ビーフ、ハム、ターキー(七面鳥)、牛肉を食べる
- ・プレゼントの数も多い
- ・クリスマスのお店は閉まっていることが多い
- ・バターケーキやクッキーを焼いて食べる



家もお庭も広いアメリカは、クリスマスに家族や親戚が集合して盛大なパーティーをして楽しみます。

ヨーロッパのクリスマス

- ・ 24日の夜～25日にかけて家族と楽しむ
- ・ ターキー(七面鳥)や牛肉、魚料理をメインに食べる
- ・ クリスマスの日はお店が閉まっていることが多い
- ・ シンプルなケーキや焼き菓子を食べる



ヨーロッパのイルミネーションはオレンジ系のあたたかな雰囲気が特徴的です。
歴史的な建物が多く街自体も絵になります。

感想

海外のクリスマスを知るまでは日本のクリスマスが定番だと思っていたので驚きました。
今回クリスマスについて調べたらヨーロッパのクリスマスに行ってみたくくなりました。
なので大人になったら行ってみたいと思います！